

教育と医学の会 シンポジウム

主催：教育と医学の会

共催：九州大学教育学部
慶應義塾大学出版会

日時 2017年11月11日(土)

13:00～16:00

会場 福岡大学病院
メディカルホール
福岡市城南区七隈7丁目45
(地下鉄七隈線「福大前」駅2番出口から徒歩1分)

電話092-801-1011

参加費 無料

問合せ 慶應義塾大学出版会
「教育と医学」編集部
Tel.03-3451-5665 Fax.03-3454-7024
〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

テーマ

子育てにおける親子のしなやかさ —レジリエンス(立ち直る力)をめぐって—

児童虐待、病気・障害、貧困や親の精神疾患など、子どもを取り巻く困難に直面している親子や家族は、その対応に「しなやかさ」が求められます。この「しなやかさ」を「レジリエンス」として、家族等が課題に取り組み、対応しつつ、成長していくための社会的支援のあり方を考えます。レジリエンスと親子の心の成長をめぐって、発達臨床心理学、および児童福祉領域の専門家をお招きして、お考えをうかがい、共に考えます。ぜひ、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



内容

- 話題提供 ● **小さく生まれた子どもとその親に寄り添って**
おおづる 大鶴 香 (筑紫女学園大学人間科学部 准教授。臨床心理士)
- **子育てに困難を抱える親子への支援とは**
瀬里徳子 (福岡市こども総合相談センターこども支援課 里親係長。臨床心理士)
- **家族と子育て、そのレジリエンス**
徳永 豊 (福岡大学人文学部 教授。臨床心理士)

質疑応答 参加者と話題提供者

申込方法 事前に下記のホームページからお申し込みください(当日参加も可)。
(当日、事前にお申し込みくださった方を優先して席へご案内する予定です)
<http://www.keio-up.co.jp/kup/kyouiku/> (受付締切:11月7日)